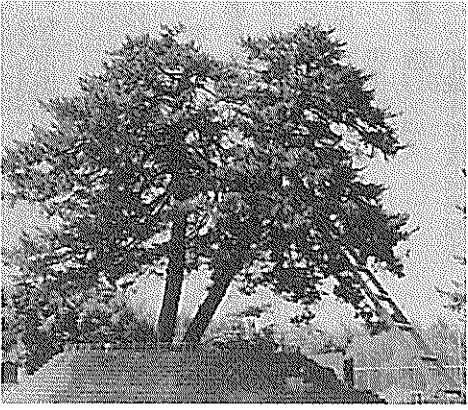


# 双松会会報

第20号「双松会」通巻25号「松高北高同窓会報」通巻25号

発行 松江市奥谷町164  
島根県立松江北高等学校内 双松会事務局 TEL②4888・②0655  
印刷 有限会社 高浜印刷 TEL③9100



## 母校の地松江

会長 金築 修



大学時代の友人が東京からやって来て、市の内外を見て廻り、松江の景観の美しさと市民の落ち着いた生活の様子に感嘆し、東京の喧噪と混雑を慨嘆するとともに、松江に住む私を羨しく思うといった。松江に住む私には、そういう嘆きや羨望は多少意外な気もしたが、考えてみれば全くその通りである。松江は静かな美しい町である。

松江市はその観光価値をいっそう高めるべく、近年お城の堀川遊覧の舟を就航させ、周辺の景観も整備している。その一環として堀川の水位を豪雨の時に濁水のときも一定に保つように、専門職員を水門のところに配置しているという。陰のこういふ努力があつての松江の美観、観光価値といえよう。

松江の美観についてのこうした側面を、松江を離れて暮らしている双松会員の方に時折見てもうえればと思う。松江の変貌は何も学園通りの賑わいや六道湖畔の公園、美術館の整備だけではな

伝手を求めることができるのか、仕事の必要から同期生や先輩と会いたいという狙いをもつ人もあろう。それ程切実でなくともいろいろな意味で情報交換ができていくというメリットに惹かれて集ってくるということもある。しかし卒業後ある程度年数が経つとそういう目的が薄れてきて、むしろ、これまでの経験を語り、苦勞話や懺悔の告白をすることの方が多くなるようである。これは一種のカタルシス(浄化)であろう。話を聞いてもらうことで心の痞がとれ、話し合うことで心が洗われるという効果がある。そういう話をするのは都会の雑踏の中の会場も、また、さんざめく温泉地もあまり適当ではない。母なる郷里、母校の地の美しい静かな環境が最も適しているのではないだろうか。

目を母校に転ずると、今年の松江北高の生徒の活躍ぶりには目覚ましいものがある。この会報の学校の現況報告に詳しくのべられているが、高校総体では二位を大きく引き離して断トツで総合優勝、種目別優勝、上位も多い。文化部の活躍も素晴らしい。進路状況を見ても目覚ましい成果を挙げている。大学進学で有名な他校との比較はすでに週刊誌等に詳しい。

「星屑のような何かひどく贅沢なものを撒きちらす」彼らの狼藉に「私」は遠い青春への嫉妬を深くするというものである。この文章を書いている今は期末テストの真最中である。私の前で生徒達はひたすら思い出し、考え、鉛筆を走らせている。そのうち彼らの顔には紅みが差びてきて、どの子も思いつめたい顔になる。私の息が思わず深くなるのはそんな時である。

## 松 籟

井上靖の詩に「海辺」という一篇がある。夜の海岸で二群の中学生がこれという理由もなく激突し、ペルトを振り上げ、砂を蹴散らして乱闘をくり広げる。

## ご挨拶



私は四月一日付で杉原隆前校長からバトンタッチをいたしました。浅学な私です。進学な私です。

すので校長職が務まるかどうかかわかりませんが、ただ私は昭和五十四年から平成五年まで十四年間、数学教師として松江北高校で勤務し、私自身教師として松江北高校に育てていただいた経緯があり、松江北高校が、どのような学校で、歴代の校長先生をはじめとする教職員、生徒がどうやって輝かしい伝統や実績を造ってきたかを見て参りました。従って歴代校長がやられた事を日々真似している状況です。

校長 鞆 嶋 弘 明

申が先出され、また先頃「新しい学習指導要領」が発表されました。その中で「生きる力」の育成、「基礎・基本を重んじた教育内容の厳選」、「心の教育」の充実、「自主性・自律性」の確立等が強調されていますが、松江北高校では昔からこれらが実践されており、それだけに本校の教育の素晴らしさを感じます。

これも先輩である双松会会員の皆様が築いた輝かしい実績が選手に勇気と自信を与え、強い精神力となったものと思います。野球部も県予選において強豪相手に善戦いたしました。また文化部も放送部が全国大会に出場するのを皮切りに次々と大きい発表会を控えています。生徒が力を出し切ってくれ

このように、「文武両道」を軸とした松江北高校は順調に教育活動が実践されています。私はさらに発展させていくために、また長く続けさせるために、進路指導部、当事者の問題としない、学校全体が一体となって支援していく必要があると思っています。教職員全員が生徒一人一人への激励の一言から始まって「勝つて欲しい」ではなく、「勝つよう」に勝つ事が大切で、教職員一丸となって「たくましい人間育成」のために頑張りますので双松会会員の皆様、松江北高校を温かく見守っていただき、また時には忠告していただきますよう、今後ともご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。心よりご挨拶いたします。

## 事務局より

事務局(校内幹事)の転出入  
平成十一年四月の人事異動

- △転出▽
  - 西尾 辰郎(第10期) 北脇 和子(第11期)
  - 野々村 恵子(第12期) 中西 秀夫(第15期)
  - 田中 達男(第13期) 飯塚 順子(第17期)
  - 山根 昭子(第14期) 西村 一子(第21期)
  - 奥名 正徳(第39期) 島田 隆輔(第25期)
  - 佐々布 玲子(第44期) 青山 靖夫(第38期)
  - 上山 麻紀子(第45期)
- △転入▽
  - 山根 昭子(第14期)
  - 奥名 正徳(第39期)
  - 佐々布 玲子(第44期)
  - 上山 麻紀子(第45期)

## 双松会常任幹事

### 目次健一氏ご逝去

去る一月二十日、双松会常任幹事の目次健一氏が逝去されました。目次氏は昭和六十二年から平成元年まで、本校校長をつとめられ、退職後も双松会常任幹事として双松会のために多大なる貢献をしていただきました。心よりご冥福をお祈りいたします。

生徒達は今日も「ひどく贅沢なもの」を惜しげもなく撒き散らしながら生きています。ここまでは生きてくると、次の考えに思い至る。生活から遠い故の澄んだ美しさは、また、己が生活の泥沼に身を置かない限り見えてこないということである。我々は生活のなかでもがきながら生き、そこで青春に嫉妬したり、むやみに不機嫌になったり、不寛容になったりする。しかし、それはかけがえのないものの美しさを知っているからこそなのだ。

平成10年度 双松会会計決算書

収入総額 6,906,899円
支出総額 3,923,563円
差引残高 2,983,336円

1. 収入

Table with 5 columns: 費目, 本年度予算, 本年度決算, 増減(△), 備考. Rows include 入会金, 繰越金, 繰入金, 雑収入, 合計.

2. 支出

Table with 5 columns: 費目, 本年度予算, 本年度決算, 増減(△), 備考. Rows include 会議費, 印刷費, 通信事務費, 記念品費, 旅費, 人件費, 雑費, 予備費, 合計.

平成11年度 双松会会計予算書

1. 収入

Table with 5 columns: 費目, 本年度予算, 昨年度予算, 増減(△), 備考. Rows include 入会金, 繰越金, 繰入金, 雑収入, 合計.

2. 支出

Table with 5 columns: 費目, 本年度予算, 昨年度予算, 増減(△), 備考. Rows include 会議費, 印刷費, 通信事務費, 記念品費, 旅費, 人件費, 雑費, 予備費, 合計.

平成10年度決算

松江北高通信制課程同窓会

1. 収入

Table with 5 columns: 費目, 小分類, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 繰越, 会費, 雑収入, 合計.

2. 支出

Table with 5 columns: 費目, 小分類, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 会議費, 事業費, 事務費, 雑費, 予備費, 合計.

3. 差し引き 862,681-452,134=410,547 は次年度へ繰り越し
内訳(普通預金) 290,547 (定期預金) 120,000

特別会計(積立金) table with columns: 収入, 支出. Rows include H9年度より繰越, 男子バレーボールユニフォーム, 平成10年度, 合計.

差し引き 457,273-99,600=357,673 は次年度へ繰り越し

平成11年度予算

1. 収入

Table with 5 columns: 費目, 小分類, 予算額. Rows include 繰越, 会費, 雑収入, 合計.

2. 支出

Table with 5 columns: 費目, 小分類, 予算額. Rows include 会議費, 事業費, 事務費, 雑費, 予備費, 合計.

3. 差し引きなし

特別会計(積立金) table with columns: 収入, 支出. Rows include 平成10年度繰越, 合計.



平成11年度双松会役員

- 顧問: 柴田 午郎(松中44期)
会長: 兼折 博(松中52期)
副会長: 金築 修(松中61期)
幹事長: 井戸内 正(松中65期)
副幹事長: 山本 隆志(松高6期)
常任幹事: 景山 一功(松高2期)
監事: 田中 征二郎(松高13期)
事務局: 井原 泰(松高3期)
石原 肇(北高教頭)

通信制役員会報告
日時 7月10日(土) 13時
場所 パレスティーマがたま(松江)
出席 役員32名 学校3名
日程 会長あいさつ 藤原方也
学校現状報告 中西教頭
議事(1)平成10年度決算 同監査報告

○昨年の全国定通体育大会
優勝 男子ソフトテニス団体
2位 陸上男子一五〇〇m
3位 卓球、剣道、柔道、男子バレーボールに各々健闘したが男子バレーボールでは初めての一般生チームがベスト8となった。
更めて、過去9回全国制覇を遂げた日立生の先輩諸氏に敬意を表したい。
なお、昨年同窓会より寄贈したユニフォームを着用しての活躍であったことを申し添えておきたい。
○全国定通生活体験発表大会
大会会長賞 狩野博子「宝物」
○地域同窓会
H6卒(代表 田部孝子)
何か同窓会が行われた場合次の補助を差し上げたい。
10名以上1万円、10名以下5千円。
○卒業式および同窓会入会式
卒業生数一三六名は近來にない数であるが最近の例として66%が転編生である。
続いての入会式には金築会長にご出席頂いた。
(3)平成11年度予算
今年の全国定通体育大会出場者32名(内日立生10名)に対する補助及び女子バスケネットボールユニフォームを寄贈することを決定した。
(4)役員改選
藤原会長と野津副会長は再選。石見地区副会長として新しく美都町の広永浩二氏が選出された。
その他の役員は、交替の方も含めて14名が新任である。
(5)諸連絡を含めて議事に1時間余りをかけて懇親会となったが、30余名の大盛会となった17時に閉会とあいなった。
◎寄付(H11年7月まで)
向田多美子、奥谷寿久

あるが最近の例として66%が転編生である。
続いての入会式には金築会長にご出席頂いた。
(3)平成11年度予算
今年の全国定通体育大会出場者32名(内日立生10名)に対する補助及び女子バスケネットボールユニフォームを寄贈することを決定した。
(4)役員改選
藤原会長と野津副会長は再選。石見地区副会長として新しく美都町の広永浩二氏が選出された。
その他の役員は、交替の方も含めて14名が新任である。
(5)諸連絡を含めて議事に1時間余りをかけて懇親会となったが、30余名の大盛会となった17時に閉会とあいなった。
◎寄付(H11年7月まで)
向田多美子、奥谷寿久

松江北高校通信制同窓会役員名簿

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 卒年, 任期. Lists members for various roles like 会長, 副会長, 理事, 監事.

平成十一年度総合体育大会 男女総合連覇

男女総合優勝 二〇六・二五五点
男子総合一位 (二一五・二五五点)
女子総合二位 (九一・〇〇点)

第三十七回島根県高等学校総合体育大会は、六月四日から六月七日まで、県下各地の会場で、一斉に開催されました。

新採点方式の第一回となった今年も、昨年に引き続き、男女総合優勝(男子は三年ぶり六回目の総合優勝)に輝きました。

今年、昨年以上に各部が頑張りました。昨年の総合得点を三〇点近く上回りました。インターハイにも二十人以上の参加が見込まれています(今後、中国大会の結果により出場者が増える可能性もあり)。

勉強と部活動の両立をモットーに、真剣に取り組んでくれています。先輩方の築かれた歴史と伝統を受け継ぎ、日夜努力する姿に頼もしさを感じています。

来年は三連覇。そして、前人未踏の四連覇へと、学校一丸となって取り組んでまいります。以下主な成績をあげておきます。

Table listing sports results for various categories like バスケットボール, バレーボール, テニス, etc., with winners and scores.

お尋ねします
昭和十九年に旧制松江中学校に入学したが、学制改革・学区制施行など諸々の理由のため、松江中学校・松江高等学校を卒業しなかった松江中学四年修了者、中途転校者」

Table listing results for 女子個人総合, 女子団体, 男子個人総合, etc., with names and ranks.

「今春の進路状況」

今春の進路状況について報告いたします。
「大学入試は単なる点取り競争ではない。北高のすべての教育活動を通して、自分と向き合い、目の前の壁をひとつひとつ乗り越えながら、自分の能力を最大限に引き伸ばして目標を実現していくという一連の過程を体験する貴重な機会である。赤山での三年間は、自らの力で自らの未来を切り開く力を培う貴重な時間である」と本年度も指導してまいりました。

学園祭のご案内

今年もいよいよ松江北高等学校の時期がやってきます。今年度の統一テーマは「天舞」より高く、可能性への挑戦です。大空高く自由にはばたく鳥のように無限なる創造性と可能性を存分に発揮し、堅い友情で結ばれた団結力をもって学園祭を成功させたいという願いからこのようなテーマにしました。生徒会一同、エネルギーに頑張ってくださいと考えておりますので、皆様ぜひ北高までお越し下さい。さて、学園祭の日程ですが、九月六日(月)〜八日(水)の三日間本校で実施します。六日午前中の講演は、テ

た。学級定員減で卒業生が四三〇から四〇〇名になったにもかかわらず、昨年を上回る合格者数であり、また内容も東京大学の一名をはじめとして旧帝大四二名、一橋大八名、医学部(医学科)八名とみごと数字を残しました。また合格者数のうち、本年度も三割強が後期・中期日程入試のもので、北高生の強靱な意志と幅広い学力を証明できたこと高く評価できます。私立大学にも、五八五名が合格しました。早慶に二四名、関関同立に三けたの一〇四名と、その内容も見るべきものがあります。短大等の上級学校への進学者数は減少傾向が続いていますが、国立短大として医療系専門学校を中心に、それぞれの進路目標を確実に実現しています。全国的な傾向として、大学の序列化が進行し、入試の方法のみならず、その教育内容も多様化しつつあるのが現状ですが、北高生ひとりひとりの将来を見すえ、そのすばらしい個性と能力がさらに伸びていくことができれば、進路指導を一層充実させ、北高の大きな伝統を来年もまた、守っていきたいと決意しております。今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成10年度学校種別合格状況(平成11年4月集計)

Table showing enrollment statistics for various school types (National, Public, Private, etc.) for the years 9, 10, and 11.

発行についてのお知らせ
五年毎の改訂を明年にひかえ、事務局では準備を進めています。この同窓会名簿をより一層充実、正確なものとするために皆様のご協力をよろしくお願いたします。会員の皆様は本日より届けていただきました「双松」第二号に同封しております調査カードを、十月三十一日(日)までに御記入のうえ必ずご返送下さい。なお、購入予約につきましては、同封の払込用紙にて受付けます。払込用紙に御記入の上、代金を払込んで下さい。今回は申込まれた名簿はすべて郵送にてお手元にお届けしますので、価格五、〇〇〇円は郵送料を含んだ金額であります。役員会報告にありますが、最終学歴は掲載いたしませんので御承知おき下さい。

発行予定 平成十二年八月
価格 五、〇〇〇円

元氣一番「一双会」

和田 亮介 (旧姓木幡)

双松会各期の中でも、松中六十九期・松高一期の一双会、ちかごろやたら元気がよく、「なんでも最近、百人近い連中が東京に集つたらしい!」外野席の声しきりだといふ。百人近いといつても、その中には同窓ならざる奥さんが約二十人だ。しかし東京はランド・アーク半蔵門の広間を、ぎっしり埋めつくしたその有様は、一双会に、いうところの元気がなければ、出来た芸当ではあるまい。何故に一双会がかくまで元氣なのか。一つは赤山に学んだその「時代」である。

敗戦が松江中学二年生の時だ。東京や大阪など大都会からは、戦火を逃れた疎開生が沢山入つて来た。都会と田舎の異った文化が混在し、当時、疎開生が安全とした松江といえども、生命の危険もなくはなかつた。戦友とまではいかなかったも、生死を共にした仲間、そこに形勢がたい連帯感が生まれたのも当然だろう。しかしそれも卒業とともに、次第に薄れていく。しかし更には移る、半世紀も経つととなると、薄れたかつての關係は再び蘇生し、俄かに往時の思い出が茫々としてよみがえるのである。二つ目の元氣の素は、私が汽車通学生だったから強弁する訳ではないが、東部汽車通生だった坂本節夫という一人の得がたい人物に起因する。彼は私と同様、婿養子というはなはだ弱い立場にありながら、米子ホテルなるわが城を、同窓の連中に惜しみなく開放した。昼といわず夜といわず、常に同窓の何人か、米子ホテルの片隅でたむろして氣焔をあげ、往時を語り未来を論じた。や、オーバーに云えば、わが一双会は年中無休に同期会を開いていたのだ。かつて、何か事が起こると、真先にその罪疑われた東部汽車通、それほど

各期だより

松高九期(昭和三十三年卒業) 還暦記念同窓会の報告

松高九期卒業四十周年と還暦を迎えたのを記念して、去る五月二十三日、玉造温泉の玉井別館に全国各地から、一七六名の同窓生の参加のもとに盛大に催すことが出来ました。来賓として恩師藤原もと代先生をお迎えしましたが、ご挨拶では、現在の世の中の問題点を痛烈に指摘され、また示唆に富んだ話は皆感銘を受けました。

そして遠来組の近畿同窓会、宇山碩也幹事、松九子会原靖雄会長の近況報告があり、石上欣也幹事の乾杯で懇親会に移り、夜遅くまで想い出話に花が咲きました。それから今回募金をお願いしましたところ、三六〇名、一、二五六、〇〇〇円と多額なものとなりました。各人には御礼状は出させていたいただきましたが、改めて紙上を借りて厚く御礼を申し上げます。さつき母校松江北高の校門入口正面に「山ぼうし」の木を記念に植えさせて頂きました。またほんの近くには、卒業三十周年を記念して植えた「桜の木」が驚く程大木になっていて、通学する生徒さん方を見つめては是非ご覧下さい。近くに来られたら是非ご覧下さい。また残った基金については同期の方々の慶弔に使われて頂く様にしておりますのでお耳に入れられました時は、当方まで御知らせ下さい。各クラスの幹事さん方には大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。TEL(向)〇七四二一七一一五六三三



卒業三十周年記念同窓会を開催のご挨拶に母校を訪れた平成十年八月六日は、連続出場の栄を得て私たちの子供に当たる後輩が校旗を甲子園で翻らせている日でした。彼等の高校三年間はどんな時代と記憶されるのでしょうか。私達は昭和四〇年米国の北ベトナム爆撃の春に入学し、世界は宇宙開発競争・クーデター、四十一年はビートルズが来日し「期待される人間像」が答申されました。最終学年の四年間は東京や塩尻で革新新首長誕生、学園紛争の拡大、佐藤首相退任阻止闘争、米国内でも反戦大集会とニュースは忙しく私たちを取り巻き、ソ連のチェコ侵攻で高校最後の春を過ごしました。ベビーブーム真っ最中の私達は日本中に散らばり仕事に学業に厳しい競争を余儀なくされたお陰で常に注目される世代でもあったように思えます。私たちが初めて全体の同窓会を開催したのは三十歳を過ぎた昭和五六年一月で七名弱四十名の出席でした。今当分の上で懐かしさが思い出を語らせ大きな車座を作っています。しかし逝ってしまった友もいます。平成元年八月は、卒業年次担任をして頂いた先生をご招待したのですが、11R中四名の先生が既にお亡くなりになつており2R黒目明男3R宅和澄10R吉野榮悦の三先生に臨席を賜り、八十七名の出席でした。平成五年の時次回は卒業三十周年に当たるのでその決起同窓会にしようとして話人一同前年の十一月より準備に

取り組みました。私達は担任の先生だけでなく部活動その他で様々な先生のお陰を頂き現在を迎えているから、私達と同時期に在籍頂いた先生すべてをお招きすることをこの回より計画致しました。その数は七十四名でした。ご臨席頂いた片寄康江・山田三郎・田中宣行・小川輝夫の四先生を囲みルーム別クラブ別等々一四五名の出席者は写真を撮らせて頂き良い記念となっております。尚、この日より同日に旧交を暖めてもらうべくゴルフコンペ・麻雀大会・六道湖遊覧等を始めました。そして今回の卒業三十周年記念同窓会は五年前より皆で友の消息を気に掛けたり出席を促すための開催でした。

連絡の取れる五四九名に案内状を送り登には恒例のゴルフコンペに堀川遊覧・レイクラインと楽しく懐かしい松江を感じてもらえたものと思います。そして夜の本会には同窓会シーズンのお忙しい中、山田三郎・大熊喜三郎・松本幹彦・田口意彦・田中宣行・忌部利夫の六先生のご臨席を賜り、八四名の出席を得ました。世話人代表の松原三朗君の挨拶で開会し、あちこちで談笑が飛び交い「〇〇!お前は云々」もう普段はほとんどしてないであろう呼び捨てやお前呼ばわり、同窓会ならではの光景は二時間半をアツちの同窓会の締め括りは「一番遠くから駆けつけた友のスピーチ」です。この恒例の役を担ってくれたのは台湾に単身赴任中の川上秀治君でした。同窓会は遠方から時間を割き家族との予定をもかき離松する友の熱い郷愁と地元勢の暖かい準備との「祭」のようです。普段は酒を飲まない友が「うまいのう、うまいのう」を連発し、また誰かが「おっ幹事、何時までだよ」と終宴が気になつたり高校時代以上に良い仲間になつていようと思える名に参加があり、再会を契りあつていきました。世紀末などと呼ばれる苦しい時代に、校旗を振つてくれた彼等がまた卒業三十周年を祝う友との絆を深めてくれることを望んでやみません。

十期の皆様へ 松高十期同窓会 代表幹事 物部 眞二 松高十期(昭和三十四年三月卒業)同窓生の皆様には、それぞれの道で活躍の事と存じます。さて、平成六年八月十六日卒業三十周年記念同窓会を開催致しました時に、卒業四十周年と還暦を祝う会を一緒にして西暦二千年の節目の年に開催することを約束して、お別れしてから早くも五年の歳月がたち、計画を練る時期になりました。去る七月十一日「ホテル栄道湖」で各クラス幹事の皆様十六名ご出席のもと、ご相談申しあげましたところ、左記の通り決まりましたのでお知らせ致します。 正式な案内状は来年二月初旬にお届け致します。体調を整え、お互い元氣でお会いできますよう念じております。 松高十期還暦同窓会 「日・時」平成十二年五月二十一日(日) 午後四時集合 「会場」玉造温泉「玉井別館」(宿泊) 三十六期の皆様へ 北高三十六期同窓会 代表幹事 田辺 真司 左記の通り同窓会を開催いたします。 正式な案内は詳細が決定次第お知らせ致します。 北高三十六期同窓会 「日・時」平成十二年八月十二日(土) 「会場」ホテル一畑 編集後記 母校に赴任して四年目、双松会の校内幹事として初めて仕事らしい仕事をさせていたいただきました。執筆を依頼した方々には、御多忙の中、快く原稿をお寄せいただきました。心よりお礼申し上げます。